

第38期 決算公告

2023年6月23日

東京都品川区東五反田1-11-15

UT 東芝株式会社

代表取締役 重田 光治

貸借対照表

(2023年3月31日現在)

(単位:千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	1,847,861	流動負債	975,372
現金及び預金	719,322	買掛金	82,799
売掛金	1,079,082	リース債務	8,112
立替金	7	未払金	95,298
未収入金	14,509	未払費用	334,179
仕掛品	1,604	未払法人税等	92,708
原材料及び貯蔵品	915	未払消費税等	157,689
製品	13,622	預り金	20,095
前払勘定	13,732	賞与引当金	184,489
預け金	5,064	固定負債	323,548
固定資産	198,531	リース債務(長期)	13,680
有形固定資産	39,275	資産除去債務	11,918
建物付属設備	15,433	退職給付引当金	297,950
工具器具備品	4,893		
車両運搬具	0	負債合計	1,298,920
リース資産	18,949	純資産の部	
無形固定資産	9,272	株主資本	747,471
ソフトウェア	6,998	資本金	90,000
ソフトウェア仮勘定	2,274	資本剰余金	20,000
投資その他の資産	149,983	その他資本剰余金	20,000
長期未収入金	14,278	利益剰余金	637,471
差入保証金	4,305	利益準備金	22,500
その他投資資産	4,008	その他利益剰余金	614,971
貸倒引当金(長期)	△1,180		
長期繰延税金資産	128,571	純資産合計	747,471
資産合計	2,046,392	負債及び純資産合計	2,046,392

(注)1. 当期純利益 171,350千円

2. 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

個別注記表

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価基準及び評価方法

- ① 仕掛品 …………… 個別法による原価法を採用しております。
(貸借差対照表は、収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)
- ② 原材料・貯蔵品 …………… 最終仕入原価法による原価法を採用しております。
- ③ 製品 …………… 総平均法による原価法を採用しております。

(2) 固定資産の減価償却の方法

- ① 有形固定資産 …………… 定額法を採用しております。
(リース資産を除く)
- ② リース資産…………… 所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産
リース期間を耐用年数とし、残存価格を零とする定額法を採用しております。
- ③ 無形固定資産…………… 定額法を採用しております。
なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づいております。

(3) 引当金の計上基準

- ① 貸倒引当金 …………… ゴルフ会員権の実質価格の著しい下落に伴う回収不能見込額を計上しております。
- ② 賞与引当金…………… 従業員の賞与の支給に備えるため、当期における支給見込額に基づき計上しております。
- ③ 退職給付引当金……… 従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務の見込額に基づき計上しております。
また、退職給付の一部に充当するために企業年金基金加入しており、年金資産の積立額を期末自己都合要支給額より控除しております。
なお、企業年金基金については23年度に脱退が決定しております。

(4) その他計算書類の作成のための基本となる重要事項

消費税等の会計処理は、税抜方式により処理しております。